



警告

運転手が走行中にナビなどの画面を注視(2秒以上見続ける)することは、道路交通法により禁止されています。
本製品を使用中に発生した事故、違法行為、車両の故障や破損等の責任を 当社は一切負いません。

<走行中 ナビの操作が可能な状態の間は>

- ・車速パルス/GPS信号がナビに入力されません。
- ・自車位置やメンテナンス情報等に誤差が生じます。 ルートの音声案内も、この間されません。

ナビ操作完了後は <<解除>>操作をしてください。

G-BOOK、G-Linkの位置情報を使用するサービスを受けるときは、<<解除>>し、ナビ画面上の自車位置が正しいことを確認してください。

ノーマル状態に戻してから、自車位置が正確に表示されるまでには、ある程度の時間が掛かります。

走行中の動作		
	TV/DVD/ VTR *純正機能による	ナビ操作
ノーマル (解除)	視聴可能	操作不可 (ノーマル)
ナビ操作可能時		操作可能

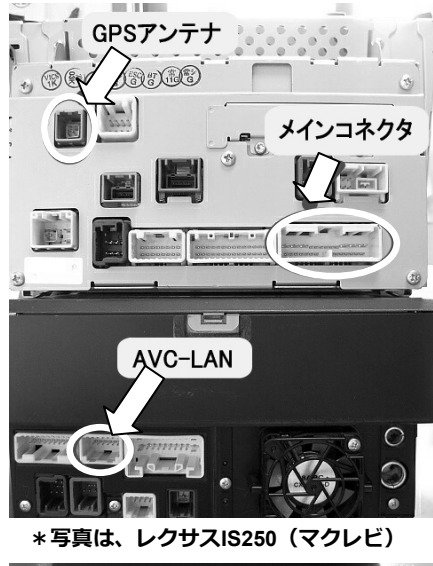
走行中 TV画面→ナビ画面 に切替えた後、TV画面に戻る場合は、一旦 他のソースボタン (例えばDISC) を押してから、TVボタンを押してください。

<取付け>

- ・必要があれば ナビの“メニュー”→“ユーザーカスタマイズ”で、現在のナビ設定を 記憶させておきます。
- ・イグニッションOFFから 10分程度 経過してから、バッテリーのマイナス端子を外します。

写真の 3箇所 のコネクタに接続します。

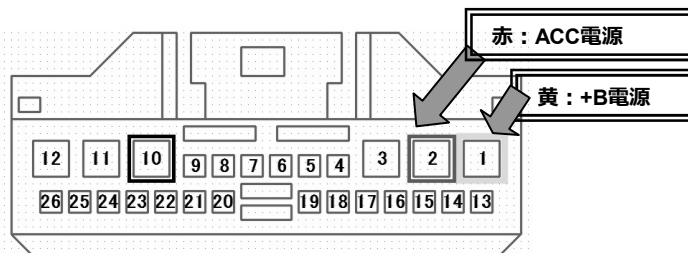
オスーマス コネクタになっていますので、ナビと車両ハーネス間に 本機を割り込ませてください。



*写真は、レクサスIS250 (マクレビ)

◆電源分岐線付き

地デジチューナーなどの電源を 26ピンから取れるようにしました。



※ナビ、マルチビジョンの消費電流も含め、車両側ヒューズ容量を超えないように注意してください。

分岐線を使用しない場合は、絶縁テープで保護してください。

※コネクタ脱着時は、真っ直ぐに引き抜き/挿入してください。挿入時に違和感がある場合は、ピン曲がりなどがないか確認してください。無理に押し込むと、破損する恐れがあります。

※レクサスISの場合、デッキ横にも AVC-LANコネクタと同じ形状のコネクタがありますので、注意してください。

※デッキ裏の機器、配線への干渉に注意して、デッキを元通りに取付けてください。

※取り付け完了後、パワーウィンドウ、バックガイドモニター、シートメモリー等を再設定してください。

<操作方法>



オンフック（電話を切る）ボタン
※通常はこちらで操作



オフフック（電話を掛ける）ボタン
※ハンズフリー通話中はこちらで操作

2つの動作モードがあります。

■3分 タイマーモード

ステアリングスイッチ オンフック  ボタンをダブルクリック（短押し+短押し）

→短ビープ音が1回なり、『ナビ操作可能 3min.Timer』と表示され、ナビ操作が可能になります。

下の解除操作をするか、そのまま 3分経過すると 長ビープ音となり、『ノーマル状態に復帰しました』と表示され、ノーマル状態になります。

■マニュアルモード

ステアリングスイッチ オンフック  ボタンをダブルクリック（短押し+長押し）


→短ビープ音が2回なり、『ナビ操作可能 Manual MODE』と表示され、ナビ操作が可能になります。

下の解除操作をするか、Accオフするまで、ナビ操作可能な状態を続けます。


※ダブルクリック操作を高速で行うと、純正デッキの誤動作防止機能により 操作を受けません。

※ナビ操作⇔ノーマル復帰 操作は、1秒以上間隔をおいて 操作してください。

<<解除>> 『3分タイマーモード』 『マニュアルモード』 中

ステアリングスイッチ オンフック  ボタンをダブルクリック（短押し+短押し）

→ 長ビープ音となり、『ノーマル状態に復帰しました』と表示され、ノーマル状態になります。

ハンズフリー通話時は、オフフック  ボタンで操作します。

ビープ音設定について

ビープ音出力のオン/オフは、純正ナビシステムの“情報・Gボタン”を押し、“BEEP消”アイコンで切替えます。

ビープ音量は、ナビのボタン操作時に出る“ピッ”音と同じです。

オンスクリーン表示のオン/オフ切替はできません。

